

||||||| 記 事 |||||||

例会記録

日本医史学会・日本薬史学会・日本獣医史学会・
日本歯科医史学会・日本看護歴史学会
合同12月例会 平成23年12月10日(土)
順天堂大学医学部9号館2階8番教室

1. お玉ヶ池種痘所あれこれ 深瀬泰旦
2. 切手で迎える薬学の歴史 平林敏彦
3. 占領期における日本の看護改革
～保健婦助産婦看護婦法の改正をめぐる～
田中幸子

4. 『口歯類要』における口歯の意味的考察 西巻明彦
5. 新たに判明した忠犬ハチ公の死因について 中山裕之

日本医史学会1月例会 平成24年1月28日(土)
順天堂大学医学部11号館16階北フロア

1. 先輩たちの筆跡 岡田靖雄
2. 東日本大震災・被災地の状況について
DVD放映
〔有床診療所の日〕記念講演会 森田 潔

例会抄録

お玉ヶ池種痘所あれこれ

深瀬 泰旦

1. 準備にいそがしい開設前夜

開所を明日に控えた前夜の多忙の様子を「池田文書」に収蔵されている書状によって、来会者に粗相のないように心配りをしながらも、それがあまりに大仰にならないようにと心懸けている様子を知ることができた。大槻俊斎と伊東玄朴は相談のうえ、築地小田原町の「弁松」の仕出し弁当を40人分注文することになった。当日の飾り付けはあまりに華美にわたらないようにという指示を留守居役に予定されている池田玄仲にあたえている。

開設までにくわえられた漢方医側からの圧迫や干渉にたえて、ようやくの思いでここまでこぎつけたことを思うと、大々的な開所祝いは控えたほうが世間の反発をまねかないと考えたからである

う。剛毅な伊東玄朴も、この点では大槻俊斎と完全に意見が一致していた。

2. 抛金者名簿の配列とその名面

現今、われわれが眼にすることができる「お玉ヶ池種痘所建設抛金者名簿」は、呉秀三の『箕作阮甫』にのるものももっとも正確である。ここにはこの挙に参加した83名の医師の名が書かれているが、当初は個人情報としては姓名以外はまったく知られていないものが28名におよんでいたところ、その後の調査研究によって5名の経歴を明らかにすることができた。それによると、名簿の前半部分におかれているものに経歴などが判明しているもののおおいことに気づく。その名面をみると伊東玄朴の門人が11名、大槻俊斎門